

学校交通信

教育目標：「社会人基礎力の育成」

令和 3 年 2 月 1 2 日 第 2 9 号 四万十町立大正中学校

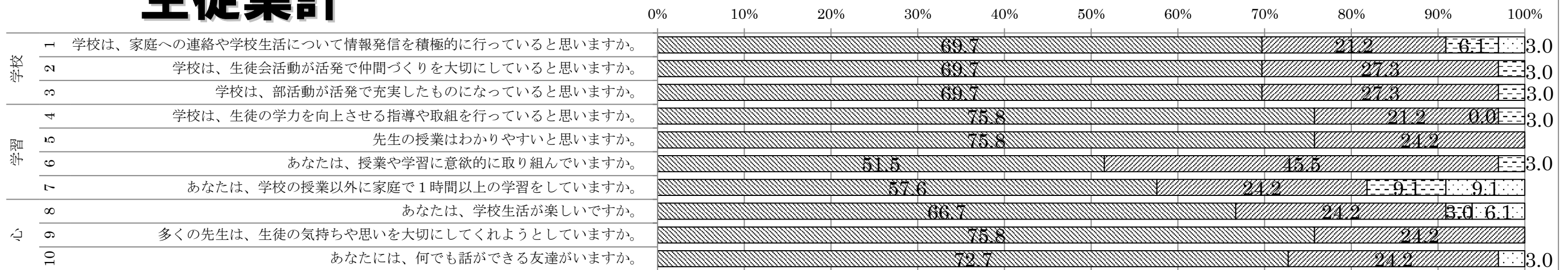


学校評価アンケート（後期）について

令和2度学校評価アンケート（後期）について、下記のとおり集計しました。今後は、学校関係者評価委員会（地域・学識経験者・PTA）において、本アンケート結果や1年間の取組についてご意見を頂き、職員会で教育活動の推進や改善について協議し、取り組んでまいります。ご協力ありがとうございました。

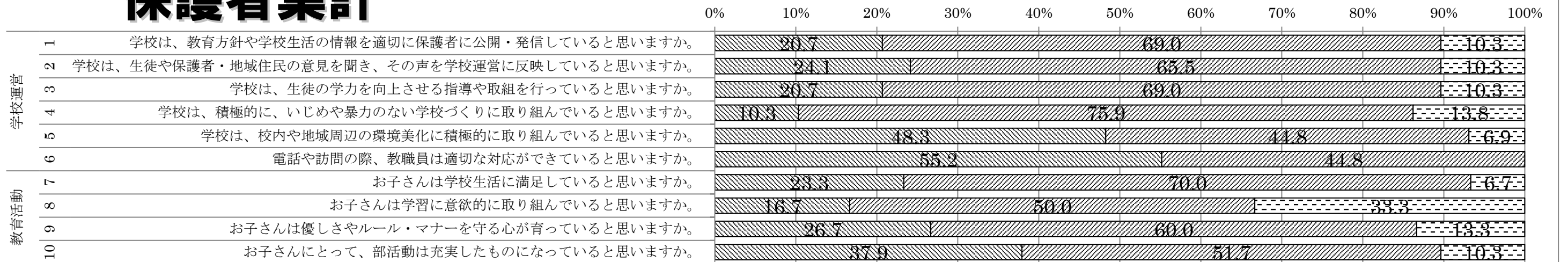
生徒集計

■ A そう思う ■ B ややそう思う □ C あまり思わない □ D 思わない



保護者集計

■ A そう思う ■ B ややそう思う □ C あまり思わない □ D 思わない



【 分 析 】 生徒肯定評価（A 回答+B 回答）は94.9%、保護者肯定評価は88.4%です。下記のとおり分析し、課題の改善に取り組んでまいります。

生徒の肯定評価は94.9%とおおむね良好でした。特に肯定の割合が大きかったのは設問5「先生の授業はわかりやすい」設問9「多くの先生は、生徒の気持ちや思いを大切にしてくれようとする。」の2項目が100%でした。前期の結果と比較して、全体の肯定評価が高くなっています。保護者の評価を見てみますと、前期に比べ設問3「学校は、生徒の学力を向上させる指導や取組を行っている。」ではプラス10.3%、設問10「部活動は充実したものになっている。」ではプラス7.6%、設問7「お子さんは学習に意欲的に取り組んでいる。」ではプラス4.6%と向上している項目がある一方で、設問7「お子さんは学校生活に満足している。」マイナス6.7%、設問1「情報を適切に公開・発信している。」マイナス3.4%と評価を下げていました。生徒・保護者共に学校生活の満足度が下がっていることに目を向け、全ての生徒が安心して学校で生活を送ることができるように学級・授業・部活動において個々の生徒の動向をしっかりと見守り、より充実した活動を目指していきます。自由記述欄では「学校生活を楽しんでいる。」「先生方の声掛けや励ましによってやる気が出ている。」「受験を控え、様々なサポートを頂きありがたい。」という声が届けられました。しかし、三者面談の対応に疑問の声も上がっており、担任だけでなく、教職員全員で子どもたちを見守る意識を持つことの重要性をひしひしと感じました。また、「コロナ禍ということで、生徒の活動に制限がかかったり、大会や発表会の機会が奪われ、子どもたちのモチベーションを高める取り組みを期待する。」という意見があり、子どもたちのためによりよい教育ができるようさらに邁進していかなければならないと感じました。このようなご意見を真摯に受け止め、よりよい学校教育ができるように指導してまいります。